

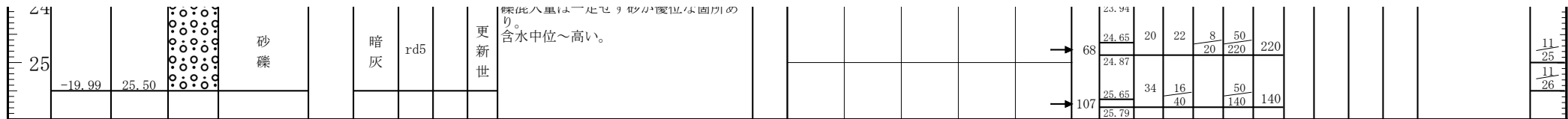
1. 柱状図

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名	札幌市スポーツ交流施設用地地質調査業務
事業名 または 工事名	札幌市スポーツ交流施設用地地質調査業務
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎

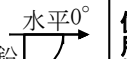
ボーリング 名		R6B-1		調査位置		北海道札幌市東区栄町885番地1の内（札幌市スポーツ交流施設敷地内）						北 緯		43° 07' 4.80"							
発 注 機 関		札幌市スポーツ局スポーツ部スポーツ都市推進課				調査期間		2024年 11月 21日 ～ 2024年 11月 26日				東 経		141° 22' 28.10"							
調 査 業 者 名		スミセキ・ジオテクノ株式会社 電 話 011-281-0136		主任技師		高橋伸之典 地質調査技士登録番号: 第21972号		現 代 理 人		高橋伸之典 地質調査技士登録番号: 第21972号		コ 鑑 定 者		高橋伸之典 地質調査技士登録番号: 第21972号		ボーリング責任者		鈴木 真人 地質調査技士登録番号: 第09926号			
孔 口 標 高		T.P. 5.51m		角 度		180° 上下 90° 0°		方 位		北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 0°		地盤勾配		鉛直 90° 0°		使用機種		試 錐 機		TOHO D1	
総 削 孔 長		25.50m		エ ン ジ ン		ヤンマーNFD12-EK				ポン プ		-									

[illegible]

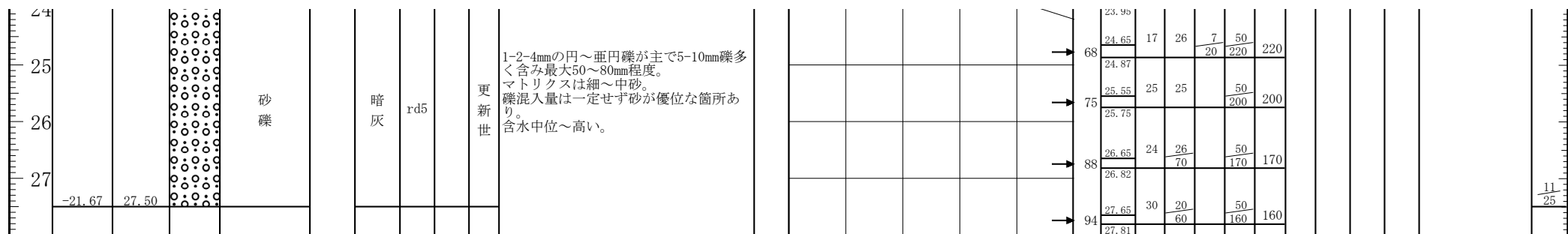


土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名	札幌市スポーツ交流施設用地地質調査業務		
事業名 または 工事名	札幌市スポーツ交流施設用地地質調査業務		
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎		

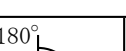
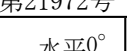
ボーリング名	R6B-2			調査位置	北海道札幌市東区栄町885番地1の内（札幌市スポーツ交流施設敷地内）				北緯	43° 07′ 4.57″		
発注機関	札幌市スポーツ局スポーツ部スポーツ都市推進課					調査期間	2024年 11月 22日 ～ 2024年 11月 25日			東経	141° 22′ 32.97″	
調査業者名	スミセキ・ジオテクノ株式会社 電話 011-281-0136			主任技師	高橋伸之典 地質調査技士登録番号: 第21972号		現代場代理人	高橋伸之典 地質調査技士登録番号: 第21972号	コ鑑ア者	高橋伸之典 地質調査技士登録番号: 第21972号	ボーリング責任者	山本純 地質調査技士登録番号: 第17217号
孔口標高	T. P. 5.83m	角 度		方位		使用機種	試錐機 東亜利根TEC-1					
総削孔長	27.50m						エンジン	ヤンマーNFD-12-EX			ポンプ	-

標尺	標高	深度	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	記 事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験										試料採取			室内位置試験	削孔月日										
												深度－N値図					N	深度	100mmごとの打撃回数			打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量			深度	試料番号	採取方法							
(m)	(m)	(m)										0	10	20	30	40	50	値	(m)	0 100	100 200	200 300				(m)										
1	4.93	0.90		盛土 (砂質シルト)		黒～褐灰		rc2		不均質な砂質土。0.10mまで黒土、草根。含水は低い。	11/22 0.80	0	0	0	0	0	0	0	3	0.65	1	1	1	3/300												
2				砂質シルト		暗灰		rc1		含水中位。粘性弱い。		1	0.95	0	0	0	0	0	0	1	1.65	1/300			1/300		1.50	P2-2	○	密度、含水、粒度 (沈降)、LLPL						
3	2.83	3.00		砂		暗灰	rd3				粒子は細～中粒で不均一。含水中位。上部ややシルト質。下部礫混じり。	1	2.50	0	1					1	2.50	0/300	1/200	1/500												
4					3				3.65			1	1	1	3/300																					
5					12				4.65			3	4	5	12/300																					
6					10				5.95			3	3	4	10/300																					
7					12				6.65			4	4	4	12/300																					
8																																				
9																																				
10	-3.62	9.45		粘土	暗灰	rc1			全体的に均質で非常に軟らかい。含水中～やや低い。粘性は中位。	2	9.65	1	1					2	9.65	1/150	1/200	2/350														
11										2	10.65	1	1		2/200	1/150	2/350																			
12										1	12.00	0	1		0/300	1/200	1/500																			
13										0	13.00				ハンマー自沈	0/500																				
14										0	14.00				ハンマー自沈	0/500																				
15																																				
16	-10.17	16.00		砂質粘土	暗灰	rc3			含水高く粘性は弱い。18.65～19.00m間砂分多く含む。	1	16.00	0	1					1	16.00	0/300		1/500														
17										1	16.50	0	1	1	2/500																					
18										6	17.95																									
19	-13.32	19.15		細砂	暗灰	rd3			若干細粒分含み粒子不均一な細砂。含水中位でゆるい。20m付近から微細砂で細粒分質。	12	18.65	4	5	3	12/300																					
20																																				
21																																				
22				砂質シルト	暗灰～緑灰	rc3			含水低く粘性弱い。全体的に砂分多く含み硬質。21.80～22.75m間腐植土の薄層を不規則に挟む。	5	21.95	2	2	1	5/300																					
23	-16.92	22.75		砂	暗灰	rd3			粒子不均一な中～粗砂。含水中位。	16	22.95	3																								
24	-17.57	23.40		砂礫	暗灰	rd5	更新世		1～2～4mmの円～亜円礫が主で5～10mm礫多	38	23.65	15	8	15	38/300																					
25																																				



土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名	札幌市スポーツ交流施設用地地質調査業務		
事業名 または 工事名	札幌市スポーツ交流施設用地地質調査業務		
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎		

ボーリング名		R6B-3		調査位置		北海道札幌市東区栄町885番地1の内（札幌市スポーツ交流施設敷地内）					北緯		43° 07′ 2.84″							
発注機関		札幌市スポーツ局スポーツ部スポーツ都市推進課					調査期間		2024年 11月 8日 ～ 2024年 11月 13日					東経		141° 22′ 30.55″				
調査業者名		スミセキ・ジオテクノ株式会社		主任技師		高橋伸之典 地質調査技士 登録番号: 第21972号		現代場人		高橋伸之典 地質調査技士 登録番号: 第21972号		コア鑑定者		高橋伸之典 地質調査技士 登録番号: 第21972号		ボーリング責任者		山本純 地質調査技士 登録番号: 第17217号		
孔口標高		T. P. 5.81m		角 度		方位		使用機種	試錐機										東亜利根TEC-1	
総削孔長		26.50m							エンジン										ヤンマーNFD-12-EX	

標尺	標高	深度	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験										試料採取			室原位置試験	削孔月日															
												深度－N値図					N値	深度	100mmごとの打撃回数			打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量			深度	試料番号	採取方法												
	(m)	(m)											深度－N値図					N値	深度																						
1	4.81	1.00		盛土（砂質土）		褐灰	rd2			不均質な砂質土。草根。含水は低い。1.0m付近礫混じり帯水。	11/08 0.98		6	0.65	2	2	2	6	300																						
2	3.81	2.00		砂混じりシルト		褐灰		rc1		含水低い～中位。粘性弱い～中位。			1	0.95	1.50	250	0	1	1	2	490	1.50	P3-2	⊖	密度、含水、粒度（沈降）、LLPL																
3				砂		暗灰	rd2			粒子均一な細砂でゆるい。4.0m付近から粒子粗く粗砂状。含水中～高い。			2	1.99	2.50	250	0	1	2	3	470	2.00	現場透水試験 係数 2.96E-05m/s	⊕	2.50	2.50	3.00	3.00													
4																5	2.97	3.65	130	2	2	1		5	310	3.00	P3-4	⊖	粒度（ふるい）												
5																10	3.96	4.65		3	3	4		10	300	4.00	P3-5	⊖	密度、含水、粒度（ふるい）												
6	-0.04	5.85						有機質シルト	灰褐			rc2		上部有機質。繊維は不明瞭。含水中位。粘性中位。6.5m付近から砂分多く含み礫散在。			11	4.95	5.65	5	4	2		11	300	5.00	孔内載荷試験 P3-6	⊖	E=5.51E+03kN/m ²	粒度（ふるい）											
7	-1.19	7.00		細砂		暗灰	rd2			粒子均一な細砂。含水低くゆるい。所々シルトの薄層をシーム状に挟む。			3	5.95	6.65	1	1	1	3	300	6.00	P3-7	⊖	密度、含水、粒度（沈降）、LLPL									11/8								
8	-2.19	8.00		砂質シルト		暗灰		rc3		シルトと細砂の互層状。含水低い。粘性中位。			7	6.95	7.65	2	2	3	7	300	7.00	P3-8	⊖	密度、含水、粒度（ふるい）																	
9	-3.19	9.00		シルト		暗灰	rd2	rc1	完新世	全体的に均質で非常に軟らかい。含水中～高い。粘性中～強い。			6	7.95	8.65	2	2	2	6	300	8.00	P3-9	⊖	密度、含水、粒度（沈降）、LLPL																	
10																		3	8.95	9.65		1	1	1	3	350	9.00														
11																	1	10.00	10.50	0		1		1	500	11.50	P3-1	⊖	密度、含水、粒度（沈降）、LLPL												
12																	0	11.00	11.50	ハンマー自沈				0	500	12.00															
13																	0	12.00	12.50	ハンマー自沈				0	500	12.50															
14																	0	13.00	13.50	ハンマー自沈				0	500	13.00															
15	-9.19	15.00			砂質シルト						暗灰	rd2	rc1		含水高く粘性弱～中位。。所々砂分多く含み不均質。			1	14.00	14.50	0		1		1	500	14.00														
16																							1	15.00	15.50	0		1		2	500	15.00	P3-1	⊖	密度、含水、粒度（沈降）、LLPL						
17																							1	16.00	16.50	0		1		1	460	16.50									
18																							1	16.96	17.50	0		1	80	80	460	17.00									
19	-13.19	19.00		細砂	暗灰	rd2			若干細粒分含み粒子不均一な細砂。含水中位でゆるい。20m付近から微細砂で細粒分質。			5	17.96	18.65	0	1	2	2	5	310	18.00										11/11										
20	-14.59	20.40		砂質シルト	暗灰	rd2	rc3		含水低く粘性弱い。全体的に砂分多く含み硬質。21.9m付近木片混入、軽石点在。			9	18.96	19.65	80	130					19.00	P3-2	⊖	密度、含水、粒度（ふるい）																	
21																	4	19.95	20.65	1	1	2	4	310	20.00																
22																	6	20.96	21.65		2	2	2	6	300	21.00															
23	-17.49	23.30								砂礫	暗灰	rd5	更新世		1-2-4mmの円～亜円礫が主で10-20mm礫多く含み最大50～60mm程度。			10	21.95	22.65		3	3	4	10	300	22.50														
24												60	22.95	23.65	15	20	15	50	250	23.00																					
												79	23.90	24.55	20	30		50	190	24.00																					
														24.74			90																								

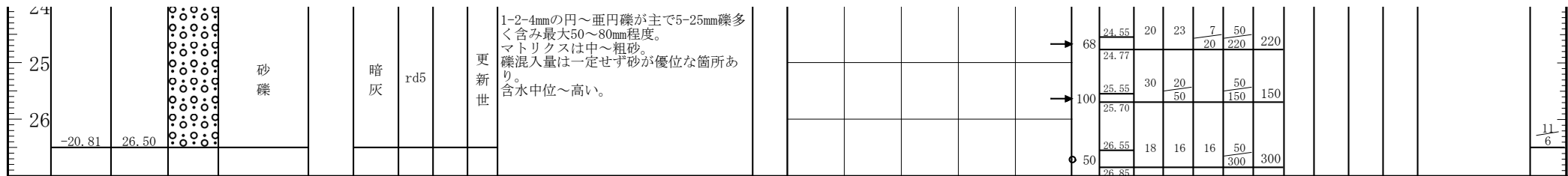
[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名	札幌市スポーツ交流施設用地地質調査業務		
事業名 または 工事名	札幌市スポーツ交流施設用地地質調査業務		
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎		

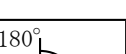
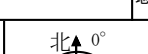
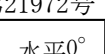
ボーリング 名		R6B-4		調査位置		北海道札幌市東区栄町885番地1の内（札幌市スポーツ交流施設敷地内）					北 緯		43° 07′ 1.53″								
発 注 機 関		札幌市スポーツ局スポーツ部スポーツ都市推進課					調査期間		2024年 11月 5日 ～ 2024年 11月 6日					東 経		141° 22′ 28.80″					
調 査 業 者 名		スミセキ・ジオテクノ株式会社		主任技師		高橋伸之典 地質調査技士 登録番号: 第21972号		現 代 場 代 理 人		高橋伸之典 地質調査技士 登録番号: 第21972号		コ 鑑 定 者		高橋伸之典 地質調査技士 登録番号: 第21972号		ボーリング責任者		山本純 地質調査技士 登録番号: 第17217号			
孔 口 標 高		T. P. 5.69m		角 度				方 位		北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 0°		地盤勾配		鉛直 90° 0°		使用機種		試 錐 機		東亜利根TEC-1	
総 削 孔 長		26.50m		度				エンジン		ヤンマーNFD-12-EX					ポン プ		-				

標 尺	標 高	深 度	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	地 質 時 代 名	記 事	孔内水位／測定月日	標 準 貫 入 試 験							試料採取			室 内 位 置 試 験	削 孔 月 日
												深度－N値図							深 度	試 料 番 号	採 取 方 法		
(m)	(m)	(m)											N 値	深 度 (m)	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量					
1	4.69	1.00		盛土 (砂質シルト)		黒～褐 灰		rc3		不均質な砂質土。0.10mまで黒土、草根。含水は低い。1.0m付近レンガ片混じり帯水。	11/05 0.82		6	0.65	2	2	2	6					
2				砂混じりシルト		褐 灰		rc1		含水中～高い。粘性中～強い。腐植物点在。			1	0.95					1.50	P4-2	○	密度、含水、粒度 (沈降)、LLPL	
3	3.19	2.50											3	2.00	0	1		1	2.00				
4													5	2.65	1	1	1	3	2.50	P4-3	○	粒度 (ふるい)	
5													13	2.95					3.00				
6													6	3.65	2	2	1	5	3.50	P4-4	○	粒度 (ふるい)	
7	-0.21	5.90		有機質シルト		灰 褐		rc2		上部有機質。繊維は不明瞭。含水中位。粘性中位。6.5m付近から砂混じりシルト状。			3	3.95	160	40	300	4.00					
8	-1.11	6.80											5	4.65	4	4	5	13	4.50	P4-5	○	密度、含水、粒度 (ふるい)	
9	-2.31	8.00		細砂		暗 灰		rd2		粒子均一な微細砂。含水低くゆるい。所々シルトの薄層をシーム状に挟む。			6	4.95					5.00				
10	-3.31	9.00		砂混じりシルト		暗 灰		rc2		含水低い。粘性中位。微細砂多量に含む。			3	5.65	3	2	1	6	5.50	P4-6	○	粒度 (ふるい)	
11													0	5.95					6.00				
12													3	6.65	1	1	1	3	6.50	P4-7	○	密度、含水、粒度 (沈降)、LLPL	
13													5	6.95	150	80	70	300	7.00				
14													3	7.65	2	2	1	5	7.50	P4-8	○	密度、含水、粒度 (ふるい)	
15	-9.16	14.85											0	7.95					8.00				
16													1	8.65	1	1	1	3	8.50	P4-9	○	密度、含水、粒度 (沈降)、LLPL	
17													0	8.95					9.00				
18													0	9.65	1	300		1					
19	-13.06	18.75		シルト		暗 灰		rc1	完 新 世	全体的に均質で非常に軟らかい。含水中～高い。粘性中～強い。			0	9.95					11.50	P4-1	○	密度、含水、粒度 (沈降)、LLPL	11/5
20													0	10.50					12.00				
21													0	12.00					12.50				
22													0	12.50									
23	-17.16	22.85		砂質シルト		暗 灰		rc2		含水高く粘性強い。所々砂分多く含み不均質。			1	13.00					13.50				
24	-17.31	23.00		細砂		暗 灰		rd2		若干細粒分含み粒子不均一な細砂。含水中位でゆるい。20m付近から微細砂で細粒分質。			0	14.00									
25													0	14.50									
26													1	15.00	0	1		1					
27													3	15.65	350	150		500	16.50	P4-1	○	密度、含水、粒度 (沈降)、LLPL	
28													6	15.95	1	1	1	3	17.00				
29													3	16.65	1	2	1	4	17.50	P4-2	○	密度、含水、粒度 (ふるい)	
30													8	17.00	180	70	350						
31													4	17.65	1	1	1	3	18.50	P4-1	○	密度、含水、粒度 (ふるい)	
32													10	17.97	200	50	70	320	19.00				
33	-14.76	20.45		砂		暗 灰		rd3	更 新 世	粒子不均一な中～粗砂。含水中位。			15	18.65	1	3	2	6	19.50	P4-1	○	密度、含水、粒度 (ふるい)	
34													79	19.95	2	3	3	8	20.00	P4-2	○	密度、含水、粒度 (ふるい)	
35													68	20.65	80	80	140	300					
36													79	20.95	3	3	4	10					
37													79	21.65	3	3	4	10					
38													79	21.95									
39													79	22.65	4	5	6	15					
40													79	22.95									
41													79	23.55	23	27		50					
42													79	23.74				190					
43													79	24.55	20	23	7	50					
44													79	24.77				220					



土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名	札幌市スポーツ交流施設用地地質調査業務
事業名 または 工事名	札幌市スポーツ交流施設用地地質調査業務
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎

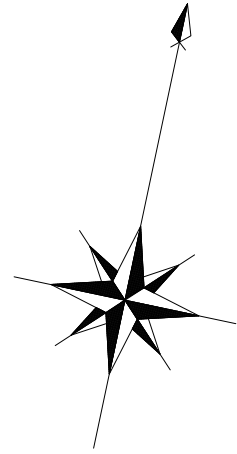
ボーリング 名		R6B-5		調査位置		北海道札幌市東区栄町885番地1の内（札幌市スポーツ交流施設敷地内）						北 緯		43° 07' 1.74"											
発 注 機 関		札幌市スポーツ局スポーツ部スポーツ都市推進課				調査期間		2024年 11月 19日 ～ 2024年 11月 21日				東 経		141° 22' 32.83"											
調 査 業 者 名		スミセキ・ジオテクノ株式会社 電 話 011-281-0136		主任技師		高橋伸之典 地質調査技士 登録番号: 第21972号		現 代 理 人		高橋伸之典 地質調査技士 登録番号: 第21972号		コ 鑑 定 者		高橋伸之典 地質調査技士 登録番号: 第21972号		ボーリング 責 任 者		山本純 地質調査技士 登録番号: 第17217号							
孔 口 標 高		T. P. 6.77m		角				方 位				地盤勾配				使用機種		試 錐 機				東亜利根TEC-1			
総 削 孔 長		27.50m		度		0°		位		0°		エンジン		ヤンマーNFD-12-EX				ポ ン プ		-					

標尺	標高	深度	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記号	孔内水位／測定月日	標準貫入試験										試料採取			室内位置試験	削孔月日							
												深度－N値図	N値	深度	100mmごとの打撃回数			打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度	試料番号	採取方法										
															0 100	100 200	200 300																
(m)	(m)	(m)								事		0 10 20 30 40 50	値 (m)																				
1	5.27	1.50		盛土 (砂質土)		褐灰	rd2			不均質な砂質土へ粘性土。草根。含水は低い。 0.5～0.8m間コンクリート片混入。 1.20m付近砂分多く含む。	11/19 ▽ 1.90		8	1.15	2	3	3	8			1.50												
2	4.27	2.50		シルト		暗灰		rc4		含水低い～中位。粘性弱い～中位。 1.90m付近腐植土薄く挟む。		9	1.45	3	3	3	9			2.00	P5-2	⊖	密度、含水、粒度 (沈降)、LLPL										
3				砂		暗灰	rd2			粒子均一な細砂でゆるい。 上部ややシルト混じる。 6.4m付近から粒子粗く粗砂状。 含水中～高い。		1	2.65	1			1			2.50	P5-3	⊖	粒度(ふるい)										
4												2	2.95													3.00							
5												5	3.65	2	1	2	5									3.50	P5-4	⊖	粒度(ふるい)				
6												4	3.96	150	60	310										4.00							
7	-0.13	6.90										有機質シルト		暗灰		rc2	上部有機質。繊維は不明瞭。 含水中位。粘性中位。 7.9m付近から砂混じりシルト状。		10	4.65	1	1	2	4		4.50	P5-5	⊖	密度、含水、粒度 (ふるい)				
8	-1.08	7.85		細砂		暗灰	rd2			粒子均一な細砂。含水低くゆるい。 所々シルトの薄層をシーム状に挟む。		4	4.95	150	50		300		5.00														
9	-2.53	9.30										砂混じりシルト		暗灰		rc2	シルトと細砂の互層状。 含水低い。粘性中位。		6	5.65	3	3	4	10		5.50	P5-6	⊖	粒度(ふるい)				
10	-3.98	10.75		シルト		暗灰			完新世	全体的に均質で非常に軟らかい。 含水中～やや低い。粘性は中位。		6	6.65	3	2	1	6		6.00														
11												3	7.99	1	1	1	3								7.00								
12												0	12.00	ハンマー自沈		500									7.50	孔内載荷試験 P5-8	⊖	E=7.32E+02kN/m ² 密度、含水、粒度 (沈降)、LLPL					
13												0	13.00	ハンマー自沈		500									8.00								
14												0	14.00	ハンマー自沈		500									8.50	P5-9	⊖	密度、含水、粒度 (ふるい)					
15				0	15.00	ハンマー自沈		500									9.00																
16	-9.73	16.50		砂質粘土		暗灰		rc2		含水高く粘性弱～中位。所々砂分多く含み不均質。		5	9.65	2	2	2	6		9.50	P5-10	⊖	密度、含水、粒度 (沈降)、LLPL											
17												細砂		暗灰		rd2	若干細粒分含み粒子不均一な細砂。含水中位でゆるい。 19.80～19.90m粒子粗く粗砂状。		3	10.65	1	1	1	3		10.00							
18	-12.88	19.65		砂質シルト		暗灰		rd2		含水低く粘性弱い。全体的に砂分多く含み硬質。 22.90m腐植土5cm程度挟む。		3	11.00	80	150	120	350		10.50														
19												砂		暗灰		rd5	粒子不均一な中～粗砂。含水中位。		1	12.00	250	250		500		11.50							
20				砂礫		暗灰	rd5		更新			0	12.50	0	1		1		12.00														
21	-15.23	22.00										砂		暗灰		rd5				1	12.00	250	250		500		12.50						
22	-17.23	24.00		砂		暗灰		rd5				13	19.65	4	4	5	13		19.50	P5-20	⊖	粒度(ふるい)											
23	-17.88	24.65										砂		暗灰		rd5				10	20.65	3	3	4	10		20.00	P5-21	⊖	密度、含水、粒度 (ふるい)			
24				砂		暗灰		rd5				9	21.65	3	3	3	9		21.00	P5-22	⊖	粒度(ふるい)											
25												砂		暗灰		rd5				6	22.65	2	2	2	6		21.50						
26				砂		暗灰		rd5				20	23.65	3	3	14	20		22.00														
27												砂		暗灰		rd5				75	24.55	20	30	50	200								

[illegible]

2. 調査平面図

業務名	札幌市スポーツ交流施設用地 地質調査業務		
図面名	調査平面図		
作成年月日	令和 7 年 3 月		
縮 尺	1:500	図面番号	1/1
会社名	スミセキ・ジオテクノ株式会社		
事業者名	札幌市スポーツ局スポーツ部スポーツ都市推進課		



H5B-2
Dep=27. 0m
LLT (-4. 6, -6. 6)

H5D-1
Dep=22. 5m

H5B-1
Dep=33. 0m
一軸、圧密

R6B-1
T. P. +5. 51
Dep=25. 50m

R6B-2
T. P. +5. 83
Dep=27. 50m

H5D-3
Dep=21. 6m

H5D-2
Dep=22. 7m

R6B-3
T. P. +5. 81
Dep=26. 50m
(LLT, 透水)

R6B-4
T. P. +5. 53
Dep=26. 50m

R6B-5
T. P. +6. 77
Dep=27. 50m
(LLT)

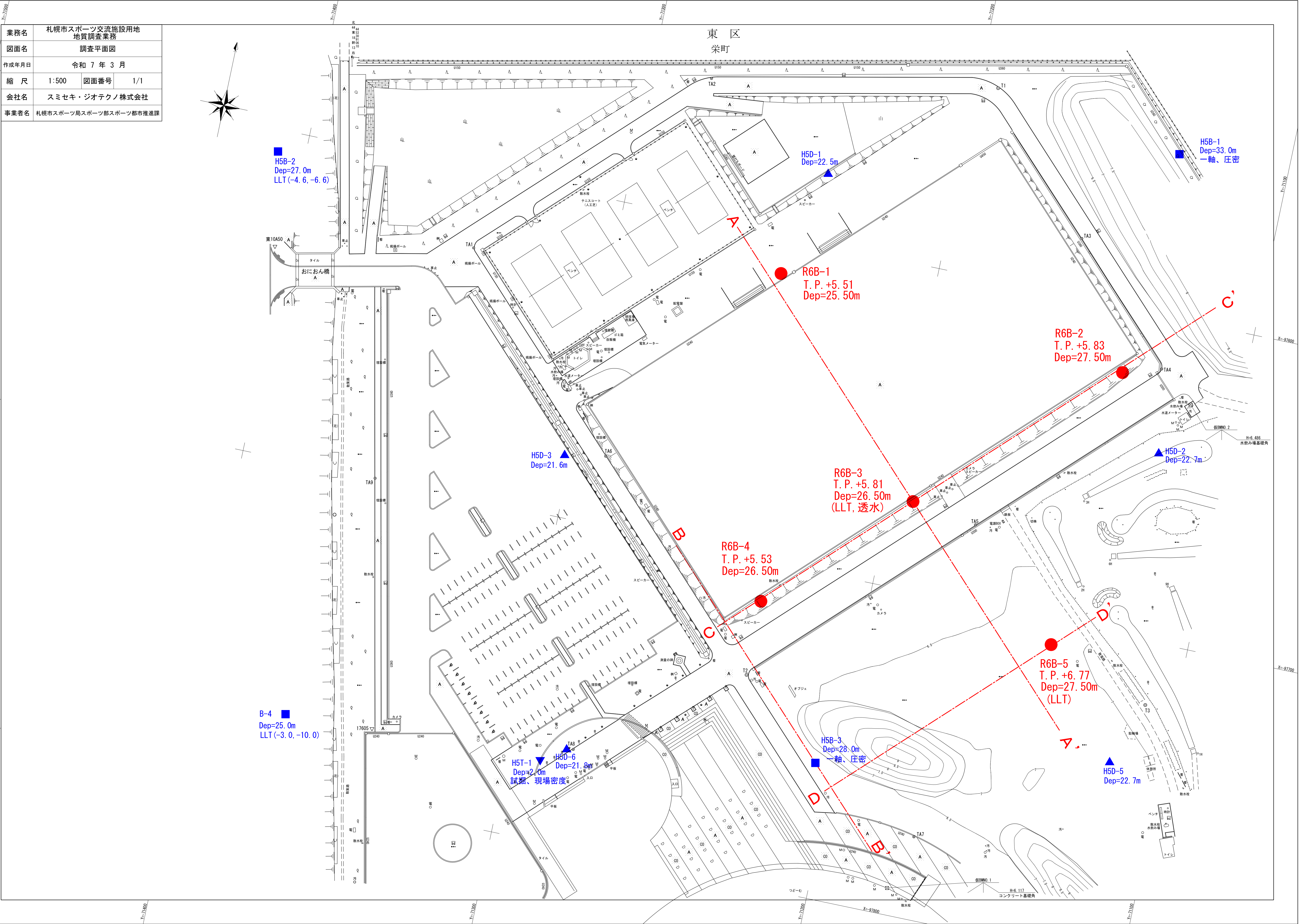
B-4
Dep=25. 0m
LLT (-3. 0, -10. 0)

H5B-3
Dep=28. 0m
一軸、圧密

H5D-5
Dep=22. 7m

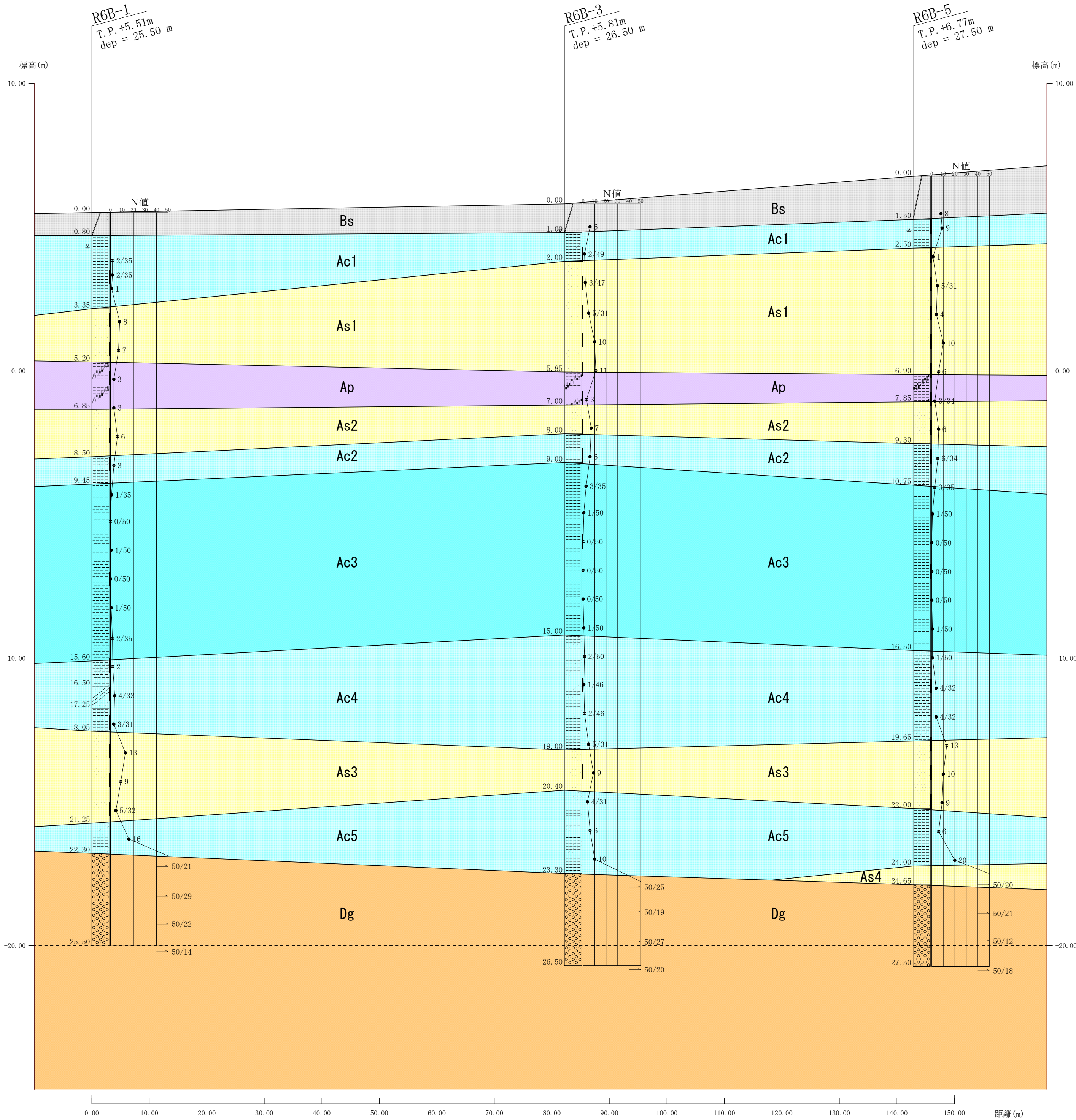
H5T-1
Dep=21. 0m
試験、現場密度

H5D-6
Dep=21. 8m

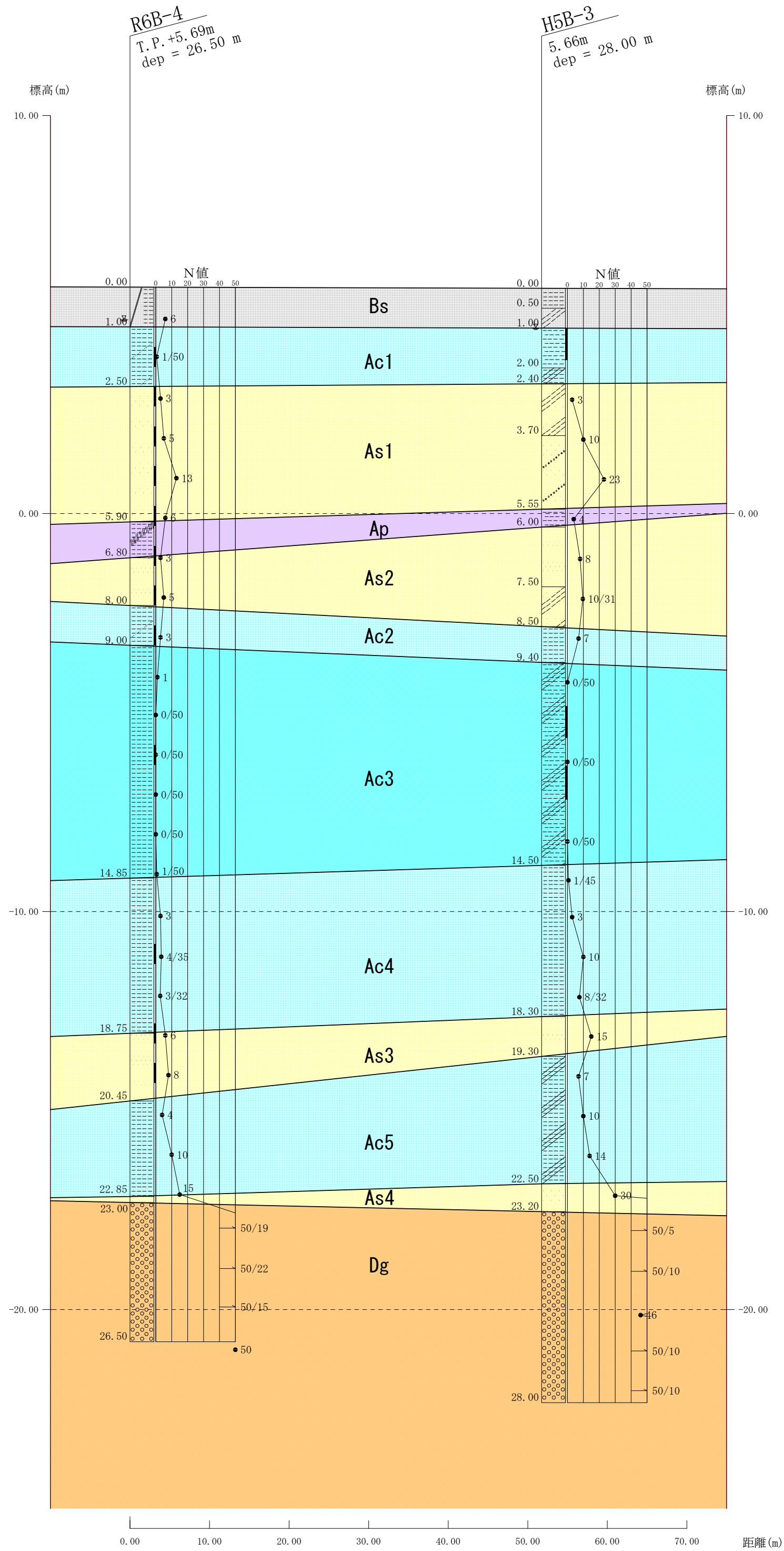


3. 地質断面図

A－A’ 断面



B－B’ 断面

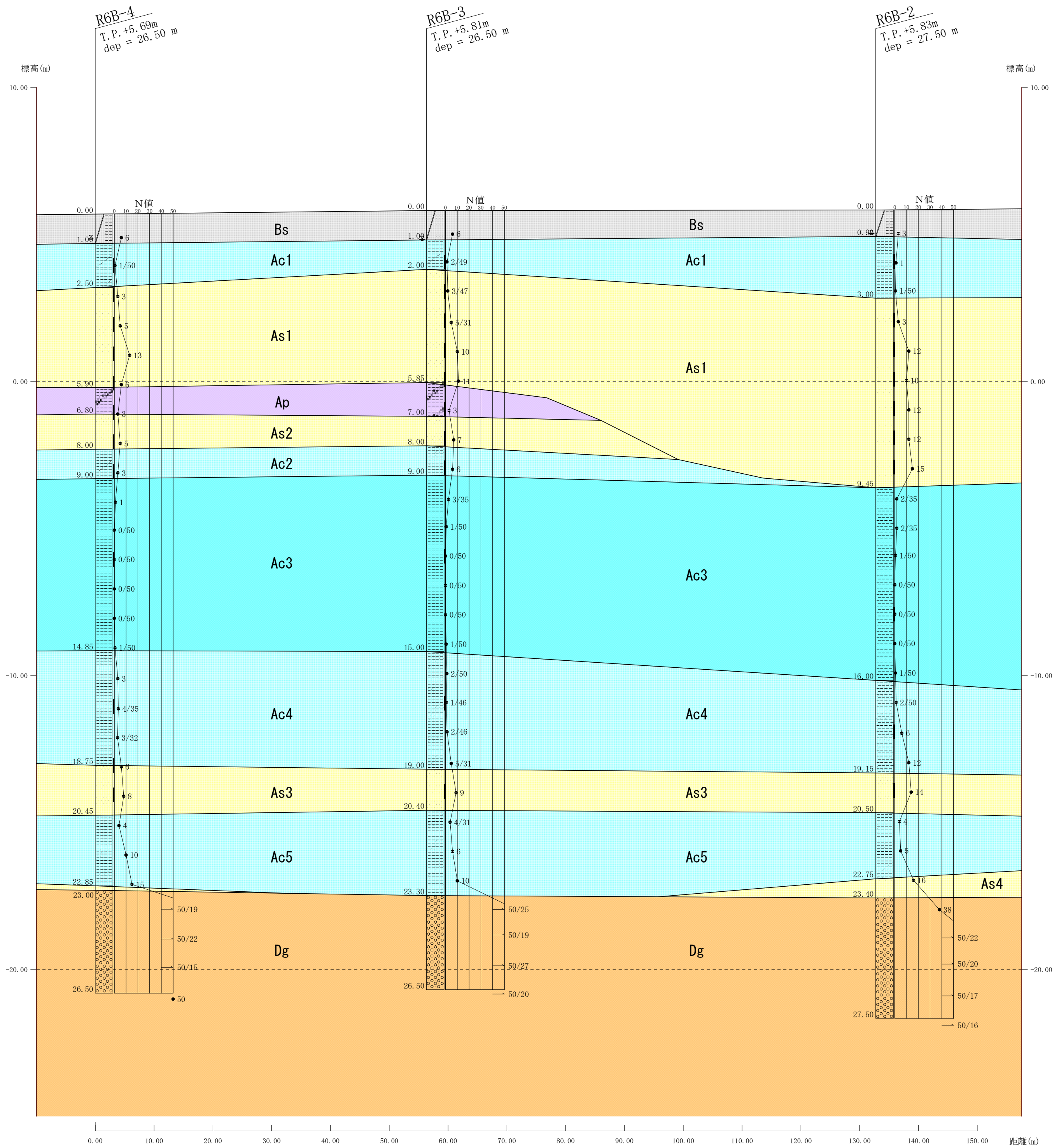


凡 例

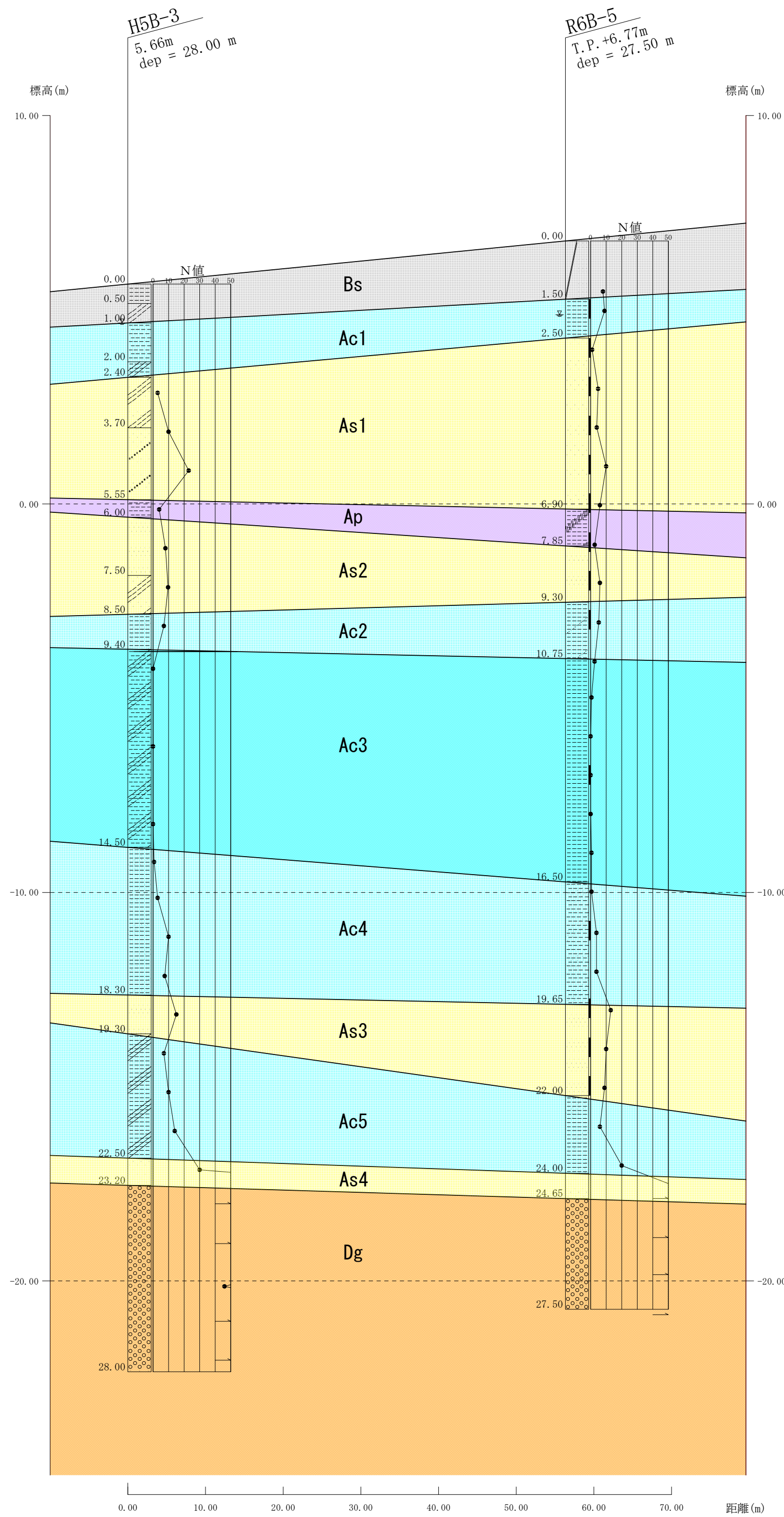
時 代	土 層 名	記号	N値 (回)	層厚 (m)	特 徴 や 分 布	(参考) 既往 調査 記号
新 四 紀	盛 土	Bs	—	0.8～1.5	造成盛土。砂質土～粘性土の混合で不均質で雜混入。草根。含水は低い。	Bs
	粘性土・1	Ac1	1～3	1.0～2.5	シルト、砂まじりシルト、砂質シルト。含水中位で軟らかい。所々腐植物点存在。	Ac1
	砂質土・1	As1	1～15	1.8～6.5	粒子均一な細砂。下部粒子粗く粗砂状。含水高く緩い。	
	有機質土	Ap	2～3	0.9～1.7	やや分解進み繊維不明瞭な有機質土。含水中位で軟らかい。	Ap
	砂質土・2	As2	4～7	1.0～1.9	粒子均一な細砂。含水中位。所々シルトの薄層をシーム状に挟む。	As2
	粘性土・2	Ac2	3～6	0.9～1.5	シルト、砂まじりシルト、砂質シルト。含水低く粘性中位。	Ac3
	粘性土・3	Ac3	0～3	5.8～6.6	調査地全体に厚く分布する均質なシルト～粘土。層中央部はN値0の自沈層で非常に軟弱。含水中位～高く粘性強い。	
	粘性土・4	Ac4	1～6	2.4～4.0	砂質粘土、砂質シルト、砂まじりシルト、シルト質砂の互層状で不均質。含水中位で軟らかい。	
	砂質土・3	As3	5～14	1.3～3.2	若干細粒分含み粒子不均一な細砂。含水中位。密度緩い～中位。	As3
	粘性土・5	Ac5	4～16	1.0～2.9	含水低く粘性弱い砂質シルト。全体的に砂分多く含み硬質。部分的に腐植物、軽石混入。	Ac4
更 新 紀	砂質土・4	As4	16～18	0.1～0.7	粒子不均一な中～粗砂。含水中位。	As4
	礫 質 土	Dg	38～50<	3.0<	調査地の基盤面。基質は粒子不均一な中～粗砂で非常に密に締まっている。礫は1-2-4mmの重円礫が主で、10-20mmの礫多く含み最大50～80mm粒度。礫混入量は一定せず砂が優位な箇所あり。含水は中位～高い。	Dg

業務名	札幌市スポーツ交流施設用地 地質調査業務		
図面名	地質断面図（1）		
作成年月日	令和 7 年 3 月		
縮 尺	H=1:500 V=1:100	図面番号	1/1
会社名	スミセキ・ジオテクノ株式会社		
事業者名	札幌市スポーツ局スポーツ部スポーツ都市推進課		

C－C’ 断面



D－D’ 断面



凡 例

時 代	土 層 名	記号	N値 (回)	層厚 (m)	特 徴 や 分 布	(参考) 既往 調査 記号
新 四 紀	盛 土	Bs	—	0.8～1.5	造成盛土。砂質土～粘性土の混合で不均質で雜混入。草根。含水は低い。	Bs
	粘性土・1	Ac1	1～3	1.0～2.5	シルト、砂まじりシルト、砂質シルト。含水中位で軟らかい。所々腐植物点存在。	Ac1
	砂質土・1	As1	1～15	1.8～6.5	粒子均一な細砂。下部粒子粗く粗砂状。含水高く緩い。	
	有機質土	Ap	2～3	0.9～1.7	やや分解進み繊維不明瞭な有機質土。含水中位で軟らかい。	Ap
	砂質土・2	As2	4～7	1.0～1.9	粒子均一な細砂。含水中位。所々シルトの薄層をシーム状に挟む。	As2
	粘性土・2	Ac2	3～6	0.9～1.5	シルト、砂まじりシルト、砂質シルト。含水低く粘性中位。	Ac3
	粘性土・3	Ac3	0～3	5.8～6.6	調査地全体に厚く分布する均質なシルト～粘土。層中央部はN値0の自沈層で非常に軟弱。含水中位～高く粘性強い。	
	粘性土・4	Ac4	1～6	2.4～4.0	砂質粘土、砂質シルト、砂まじりシルト、シルト質砂の互層状で不均質。含水中位で軟らかい。	
	砂質土・3	As3	5～14	1.3～3.2	若干細粒分含み粒子不均一な細砂。含水中位。密度緩い～中位。	As3
	粘性土・5	Ac5	4～16	1.0～2.9	含水低く粘性弱い砂質シルト。全体的に砂分多く含み硬質。部分的に腐植物、軽石混入。	Ac4
	砂質土・4	As4	16～18	0.1～0.7	粒子不均一な中～粗砂。含水中位。	As4
	新 礫 質 土	Dg	38～50<	3.0<	調査地の基盤面。基質は粒子不均一な中～粗砂で非常に密に締まっている。礫は1-2-4mmの重円礫が主で、10-20mmの礫多く含み最大50～80mm粒度。礫混入量は一定せず砂が優位な箇所あり。含水は中位～高い。	Dg

業務名	札幌市スポーツ交流施設用地 地質調査業務		
図面名	地質断面図（2）		
作成年月日	令和 7 年 3 月		
縮 尺	H=1:500 V=1:100	図面番号	1/1
会社名	スミセキ・ジオテクノ株式会社		
事業者名	札幌市スポーツ局スポーツ部スポーツ都市推進課		

4. 孔内水位記錄表

孔内水位観測記録表
ボーリング番号 第 R6B-1 孔

GL=5.51m

[illegible]

孔内水位観測記録表
ボーリング番号 第 R6B-2 孔

GL=5.83m

[illegible]

孔内水位観測記録表
ボーリング番号 第 R6B-3 孔

GL=5.81m

[illegible]

孔内水位観測記録表
ボーリング番号 第 R6B-4 孔

GL=5.69m

[illegible]

孔内水位観測記録表
ボーリング番号 第 R6B-5 孔

GL=6.77m

[illegible]